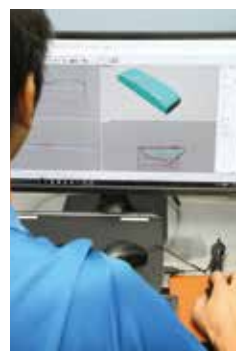


高精度3次元加工機の導入による 医療分野等への事業拡大



- 1 1/ 今回の事業で導入された、16軸制御の曲げ加工機。従来は、手作業の後工程が必要だったが、その工程が大幅に減少。短納期とコストダウンを実現した。
- 2 2/ 3D CADで、詳細な加工図面を製作。福井県工業技術センターが所有する3Dプリンターを活用し仕上がり精度を検証している。
- 3 3/ 今回の事業後に受注した、歯科矯正器具のワイヤー加工(写真奥)と、眼科手術用の開瞼器。狙いであった医療分野の進出もスタートした。
- 4 4/ 同社は、めっきなどの表面処理メーカーへさまざまな治具を提供。外れやすい、装着に手間がかかる、液切れが悪いなどの悩みに応える提案型製品も提供している。

他社ができない「3次元曲げ加工技術」を磨き上げる。

山内スプリング製作所は、「線材、薄板材の曲げ加工」をコア技術に、多業種にさまざまな部品を供給している。強みは、どんな曲げ加工も「できない」といわず、設計段階からVA・VE(価値分析・価値工学)提案を行いながら、メーカー側と加工やコストダウン方法を見だしていくことにある。

そのVA・VE提案から生まれたのが、同社の主力となっている「3次元曲げ加工技術」である。多軸制御の曲げ加工機と熟練の技を融合させ、眼鏡、電子機器、産業機械、自動車、食品機械分野などでの高い要求に応える、あらゆる形

状の線材を提供している。その一方で、3次元曲げ加工は手作業の後工程が必要となり、高い精度と納期の確保が課題となっていた。今回の事業では、こうした課題に応えながら、成長分野である医療分野へ進出することを目的に、3D CADと16軸制御の曲げ加工機を導入。3D CADで仕上がり精度の検証を行いながら、16軸制御の曲げ加工機により高精度な加工を実現。それにより工程数が激減し、短納期とコストダウンが実現した。導入後、医療介護分野での新規受注を達成している。

短納期化、コストダウンで、 顧客の要望に対応。

近年、顧客からますます複雑な加工が求められ、その上、小ロット化も進んでいる。今回の事業を通じて高精度な加工を実現するとともに、手作業だった後工程を大幅に削減。小ロットや短納期の要求にも応える体制ができた。

同社独自のVA・VEと 連携した提案活動を。

同社は得意先へ「VA・VEコストダウンのためのハンドブック」を提供するなど、設計段階からの提案活動に力を入れている。今回の機器導入により、得意先の設計者とのさらなる連携が期待できる。

既に医療機器分野での 受注もスタート。

歯科矯正用器具、眼科手術用開瞼器に加え、今回の事業後、寝たきり患者向けの介護分野で、生体安全性の高いチタンを使った飲料用補助器具を受注。成長市場である医療介護分野の受注活動を強化していく。

ものづくり 専門員から 一言

高精度な加工技術の
ポテンシャルが
さらに高まると期待。

同社の高精度な加工技術が必要とする、潜在分野はまだ多様にあると感じる。その一方で、顧客の要求に応えるためには、常に技術力を高めていくことが重要。今回の事業を契機に、同社のVA・VE提案と連動しながら、技術ポテンシャルが高まっていくものと期待している。

こんな 会社です!

“お客さまへのお役立ち”のために、 常に先進技術を取り入れる。

当社は、試作から量産化までの一貫体制により、繊維、眼鏡、電子機器、産業機械、建設機械、自動車、光学機器、医療、表面処理など多岐にわたる分野に線材や薄板材を供給しています。多分野にわたり培ってきた、60年に及ぶ技術とノウハウが強みであり、その強みを伸ばしていくためには、先進の技術を取り入れることが必要です。今後も、“お客さまへのお役立ち”のために、VA・VE提案力とともに、当社ならではの加工技術の可能性を広げていきたいと思っています。



同社の線材、薄板材加工事例。ステンレス、チタン、リン青銅、鉄など金属特性に応じた多様な部品を、多品種小ロットで提供している。



本社

株式会社山内スプリング製作所

代表者: 代表取締役 山内 基史
設立: 昭和49年7月(創業 昭和22年7月)
資本金: 300万円
従業員数: 19人
事業内容: 線材・薄板材の金属加工
〒918-8239 福井市成和2-406
☎ 0776-22-5099 FAX 0776-27-5358
URL www.yamauchi-spring.com
E-mail info@yamauchi-spring.com



代表取締役
山内基史さん